



令和7年10月
第249号

かけはし

ケアハウスあじさい園

URL: <http://www.ajisaaien.or.jp/>



東向き北商店街の豊住書店が閉店となり残念に思っておられる奈良の方はたくさんおられることでしょう。ところが、日曜日たまたまオープンされていて、貴重な蔵書を古本としてきれいに陳列されていていました。私は昭和49年刊行の畠井操氏の本が目にとまり、記念の第1号として買いました。畠井氏は1947年シベリアの抑留生活から帰国され、その尊い体験を生かした評論家として幅広く活躍されました。畠井氏のステキな一節をお聞きください。

明るくというのは外部のいろいろな不利な条件の中にあって、いつも希望を失わないという心情をいう。本田宗一郎氏の言ったように「おれは、私は、必ずよくなる人間だ」という建設的な明朗な柱を立てることができるのは、そういう気持ちがあるからだ。この大きな太い柱を自分の未来にドシンと立てなければいけない。先行きのことは確かにどうなるかわからない。わからないから人は迷う。迷えば判断が狂うだろう。わからない前途に希望を持つためには「必ずよくなる」という自己免許を出す必要がある。人は何かの保証がないと心配なものだが、さてとなると、絶対的な保証は見つからない。

一番確実なのは自分が自分を保証することだ。「オレは必ずよくなる人間だ」とまず自己保証をすることだ。その太い柱を立てるからこそ、中途の困難にへこたれずにすむ。そのうえで「ではよくなるためにはどうすればいいか」と、前向きな手段方法を考える。やがて手段が見つかるという順だ。秀吉も藤吉郎時代「なんの保証もない草履取りだが、今日よりは明日、明日よりは明後日、オレはだんだんよくなる人間だ」と決めていたそうです。

10月行事予定

5(日) いとばた会
14(火) 訪問理美容
23(木) 食事会



9月14日(日) 敬老会

皆様のご長寿をお祝いさせて頂きました。
これからも、お元気でお過ごし下さいますように・・・



お誕生日おめでとうございます

A 様 (99歳)
B 様 (88歳)
C 様 (77歳)



新入居者様のご紹介

A 様 9/26 ご入居
皆様 よろしくお祝い致します。

